

■ 重要業績評価指標(KPI)の達成状況(令和6年度見込)

取り組み	具体的内容	北栄町まち・ひと・しごと創生総合戦略							1年目評価	達成率	備考
		重要業績評価指標(KPI)	現状値(R4)	目標値(R10)	実績見込み(R6)	累積(1年目)	取組内容・状況(R6)				
(1)企業の経営革新に向けた取り組み	■設備投資を行う企業に対する減免制度の周知及び支援	町内企業の経営革新に関する計画認定件数 (地域未来投資法等)	1社	5社/5年	0件/年	0件/1年	中小企業等経営強化法に係る先端設備導入計画の認定を行った。 新規申請は無、変更認定は3件。条件を満たす設備導入がなかったため。	遅れている	0%	まちづくりビジョン	
		町内企業増設社数 (企業立地促進奨励金申込み件数)	2社/年	20社/5年	3社/年	3社/1年	企業立地及び雇用促進奨励金の支給により固定資産税額を支援した。	遅れている	15%	総合戦略	
		はじめての複業活用支援補助金申請件数	0件	15件/5年	3件	3件/1年	都市部人材の知見を活用し、課題解決を図る町内事業者を支援した。	順調	20%		
(2)企業訪問による各分野で抱える課題の把握	■企業訪問を実施し企業が抱える課題の集約及び周知	町内企業への訪問件数 ※町実施分	24社	200社/5年	35社/年	35社/1年	複業人材の活用を支援するため、商工会に同行し町内事業者への制度の案内を行った。必要に応じ、事業者、都市圏複業人材、商工会のミーティングに参加し事業者の抱える課題について把握に努めた。	遅れている	18%	まちづくりビジョン	
(3)観光客に魅力ある取り組み	■観光客の滞在時間を長くする仕掛けづくり ・観光客が「あと1箇所行ってみよう」という仕掛け ・休憩場所の検討 ・まち歩きマップ、看板による店舗の紹介 ■外国人観光客の受入体制の整備 ■民泊の取り組み ■観光客のニーズ調査	青山剛昌ふるさと館入館者数(インバウンド受入数)	12.5万人/年 (2千人/年)	20万人/年 (3万人/年)	22万9千人/年 (1万2千人/年)	22万9千人/1年 (1万2千人/1年)	・入館者数は前年比127%で増加傾向。「名探偵コナン」連載30周年の記念イヤーでもあり、繁忙期以外の6月、7月、9月～11月が過去最高を記録。 ・インバウンドは前年度比120%。ピーク時のR1ほどではないが(R1年度比62%)回復傾向にある。	順調	23%	まちづくりビジョン	
		町内主要観光施設入込客数	55.8万人/年	80万人/年	80万人/年	80万人/1年	・各月とも前年と比べ増加しており、施設毎にみても、一部を除き、順調に増加している。 ・キャンプブームの終焉ということもあり、北条オートキャンプ場については入込客数が減少傾向にあるが、令和6年4月に新設されたBBQ棟については、順調に客数は増加しており、キャンプ場全体の3割以上を占めている。 ※R6.4～R7.1は実績値、2、3月はR6.2～3の数値を見込として計算	順調	20%	総合戦略	
		鳥取県中部圏域観光入込客数	126.5万人/年 (R3年)	200万人/年	195万人/年 (R5年)	195万人/1年	・コロナ禍で見送られていた祭りやイベントが本格的に復活し、全ての地域で増加となった。 ※R5.1～12の入込客数。R6分は、R7.8頃に公表される。	順調	20%	総合戦略	
		民泊事業者の増加	0事業者	2事業者	2事業者	2事業者	・由良地区に、中古住宅を改装した「民泊MOKUBA」が、曲地区に「お宿 ほたる」が開業した。	順調	100%	まちづくりビジョン	
(4)米花商店街を地域の財産として活用する意識	■町内飲食店のマップ作成 ■スタンプラリーの実施									-	
(5)地域内循環の拡大に向けた取り組みの推進	■地域内循環を推進する町の姿勢を内外にPRする取り組み ・公共調達の際は町内業者を優先して購入する ■地域に貢献する事業者の意識を高める取り組み	町内企業への公共事業等の受注割合 ※R4～町内事業者が受注できない業務は、集計から外して算出	74%	80%	80%	-	本町商工振興に資するため、公共調達の際の町内業者を優先して購入するなど受注機会の拡大に努めた。	順調	100%	まちづくりビジョン	
(6)コーディネイト機関の活用	■連絡・相談・連携がしやすい体制づくりの実施	北栄町商工会加入者数	400社	380社	405社	405社	商工会と連携し、物価高騰の影響を受けた町内事業者の事業継続に向けた支援を行った。	順調	107%	総合戦略	
(7)学校での取り組み	■職場体験を通し地場産業、地元商品への意識形成 ■企業ガイドブックを学校の図書館に設置してもらい地元企業を身近に感じる機会を作る	高校卒業後、地元を離れたが将来は地元に戻って就職したいと思う人の割合 ※成人式アンケート	53.9%	55%	50.4%	50.4%	(希望する30.8%、どちらかという希望する19.5%) ・「地域探究の時間」における地域の魅力の発掘、課題解決を図る人材育成。 ・ボランティア体験により地元の理解を深め、社会性を学んでいる。※0.18/年増加でR10に目標値達成となるため、R6は遅れていると評価。	遅れている	-	総合戦略	

